



「波照間島移動図書館」

平成 27 年度は、離島や図書館未設置町村において、移動図書館を 37 回開催し、12,796 冊の貸出を行った。



「デジタル資料の公開」

当館所蔵の沖縄関係資料の一部を「貴重資料デジタル書庫」としてインターネット上で公開し、世界中どこからでも自由に閲覧することができる。

②課題解決型サービスの充実

データベース・専門資料の充実を図り、市町村立図書館等の課題解決型サービスの充実をサポートすることで、生活や仕事等に役立つ知識や情報を提供し、個人や団体等が抱える課題解決を促します。

【具体的な取組例】

- ・市町村立図書館等の課題解決型サービスの実施を促進するため、ビジネス情報支援や健康・医療情報支援に関する一括貸出（セット貸出）の実施及び市町村立図書館への巡回相談等によるサポート
- ・ビジネス情報、健康・医療情報、法情報、子育て情報等に関する専門的な情報収集・提供による市町村立図書館等の課題解決型サービス支援
- ・沖縄の地理的・歴史的特色を活かし、海外図書館等の連携を図り、グローバル社会に即した「多文化共生サービス」の実施



「ビジネス支援コーナーの様子」

就業・キャリア教育・起業等に役立つ専門的な図書・雑誌を中心にデータベースの設置や専門家による相談会等も実施している。



「シニアサポート・健康医療情報コーナー」

年金・相続・介護など、シニアの課題解決に係る図書及び健康医療に係る入門書・専門書・闘病記文庫等を配架している。

③郷土資料の充実と利用促進

琉球・沖縄関係資料の網羅的な収集、充実、保存、活用を図り、県民が琉球・沖縄の歴史・文化等を学び、文化の継承及び創造に貢献します。レファレンス等を通じた琉球・沖縄関係の調査研究支援を行います。また、市町村立図書館等の地域資料の収集・保存・活用等を促進します。

【具体的な取組例】

- ・ 県内で出版された出版物、行政資料及び沖縄関係出版物の網羅的収集・保存
- ・ 散逸した戦前の琉球・沖縄関係資料の遡及的収集・保存
- ・ 琉球・沖縄関係のレファレンスサービスの充実
- ・ 市町村立図書館等からの協力レファレンスの拡充
- ・ 郷土の歴史・文化の魅力を発信する図書館資料の企画展示
- ・ 郷土の歴史・文化の知識を深める講座、講演会等の開催



「郷土資料室の様子」

出版された郷土資料（琉球・沖縄関係資料）は、基本的に全て購入し、書誌情報の入力も行っている。また、レファレンスの充実を図り、郷土研究・学習に貢献している。



「郷土史講座」

50年を越える歴史を持ち、今年で75回目を迎える人気講座。琉球王国時代の古文書を通して時代背景などを学ぶ連続講座を開講している。



「移民一世レファレンスサービス」

第6回世界のウチナンチュ大会にて、移民名簿などから移民一世のルーツを探すレファレンスサービスを実施し、多くのウチナンチュから調査依頼があった。

④ICT を活用した図書館サービスの充実

情報通信技術を積極的に活用し、県内全域の図書館サービスの充実と全世界へ琉球・沖縄関連情報を発信します。

【具体的な取組例】

- ・所蔵資料による貴重資料デジタル書庫の充実
- ・国立国会図書館レファレンス協同データベースの登録
- ・新聞・雑誌・法令・参考図書・ビジネス関係の商用データベースの充実
- ・相互貸借や図書館間の情報交換を促す県立図書館ポータルサイトの運営



「貴重資料デジタル書庫」(再掲)

当館所蔵資料をデジタル化し、WEB上で公開している。現在約1,200点の資料が閲覧可能であり、約半数は資料の解説を読むこともできる。



「レファレンス共同データベース」

国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに沖縄関係のレファレンス事例を多く登録し、県内・県外へ事例の発信をしている。

⑤大学図書館・専門図書館・文化施設等の連携強化

大学図書館、専門図書館、文化施設等との連携を強化し、県民の多様な情報ニーズに対応します。

【具体的な取組例】

- ・図書館資料の相互貸借、レファレンス協力、レフェラルサービスの実施(注⑧)
- ・県立博物館・美術館、県公文書館等との連携強化
- ・研究者、専門家による講座・講演会等の共催開催

注⑧レフェラルサービス：図書館のレファレンスサービスでは十分対応しきれない場合、利用者が必要とする情報を提供できる可能性がある他の図書館・博物館・研究機関・専門家などを紹介するサービス。



「海洋技術の専門家によるセミナー」
名護市にある国際海洋環境研究センター
(GODAC) との共催による研究者のセミナー。
「台風予測」「海底資源」「深海生物」などの
講演を行った。

⑥ 図書館未設置町村の小・中学校並びに県立学校に対する支援

図書館未設置町村の小学校・中学校並びに県立学校の学校図書館へ支援を行います。

【具体的な取組例】

- ・ 図書館未設置町村等の小学校・中学校図書館へ一括貸出
- ・ 県立学校図書館へ一括貸出
- ・ 協力レファレンスの実施
- ・ 学校司書の資質向上のための研修会開催

⑦ 専門職員（司書等）の配置及び資質向上

県立図書館の機能・サービスの充実を図るため、専門職員（司書等）の配置、職員の資質向上に努めます。

【具体的な取組例】

- ・ 専門職員の正規職員としての配置
- ・ 県立図書館及び市町村立図書館職員の資質向上のための研修会開催



「公共図書館職員研修」
県内外から講師を招き、県外図書館の先
進事例や最新事情、スキルアップにつな
がる研修を行っている。

(2) 市町村立図書館、公民館図書室等の充実

住民に身近な図書館として、地域に根ざした図書館サービス、学校図書館等との連携、地域資料の収集と活用などを図ります。貸出サービスをはじめ、レファレンスサービス、お話し会・講演会等イベントの開催、地域の課題解決に役立つコーナーの設置・充実などを行い、住民に読書のきっかけづくりを行います。

①住民のニーズに応じた図書館サービスの充実

住民の要望、社会の要請並びに地域の実情に十分留意し、図書館サービスの充実を図ります。

【具体的な取組例】

- ・貸出サービス
- ・レファレンスサービス
- ・子育てに役立つ情報を提供する「子育て支援サービス」
- ・起業や就職、ビジネスパーソンのスキルアップや働き方など日々の仕事に役立つ情報を提供する「ビジネス支援サービス」
- ・健康に役立つ情報を提供する「健康医療情報サービス」
- ・地域の課題に応じたサービス
- ・様々な事情で図書館利用の困難な人が平等に利用できるように取り組む「アウトリーチ活動」
- ・電子書籍の活用の推進



「キャリアビジネスコーナー」

(浦添市立図書館)

進学や就職、転職、企業、職業人としてのあり方・生き方など「キャリア」や「ビジネス」に関する資料を提供している。



「障がい者優先席の設置」

(宜野湾市民図書館)

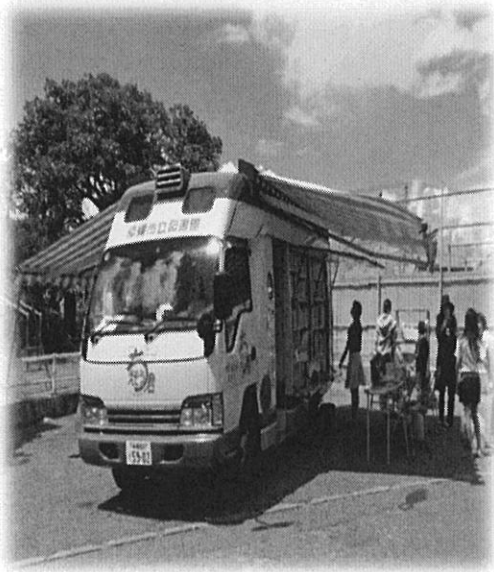
車イスの専用席に加え、平成 27 年より障がい者団体からの要望により優先席を設置し、障がい者の図書館利用を促進している。



「がん情報コーナー」

(石垣市立図書館)

情報が不足しがちな離島において、必要な医療情報を提供している。主に琉大がんセンターの選書による病気と治療のための図書、がんの種類別闘病記、患者会情報などを配架している。



「特別支援学校への移動図書館巡回」

(沖縄市立図書館)

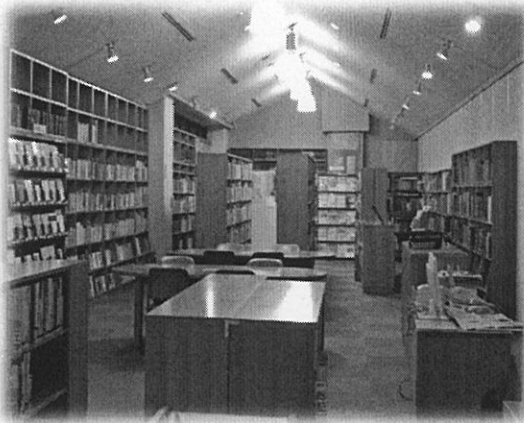
児童生徒をはじめ、学校職員、地域の方も利用できる。移動図書館車にリフトが設置されているので、車イスの生徒でも車内に入り、自分で資料を選ぶことができる。

②地域資料の充実と利用促進

地域資料の網羅的な収集、充実、保存、活用を図り、住民が地域の歴史・文化等を学ぶ場を提供し、地域のアイデンティティの継承に貢献します。地域資料等を通じた地域学習を促進します。

【具体的な取組例】

- ・自治体等が発行した行政資料等の積極的な収集
- ・自治会、字、郷友会など地域の組織や団体、住民が発行した出版物の収集
- ・地域資料を活用した歴史・文化などの情報発信、普及啓発



「沖縄学研究室」(浦添市立図書館)

浦添・沖縄に関する資料の収集のほか、中国・朝鮮半島及び東南アジアに関する資料を収集。浦添などの民話を中心としたおはなし会も開催している。



「尖閣諸島資料コーナー」(石垣市立図書館)

石垣市の行政区にある尖閣諸島について、歴史、地学、動植物、領土問題関係資料を集めている。資料のスクラップ集も作成している。



「地域情報掲示板・読谷村関連資料コーナー」

(読谷村立図書館)

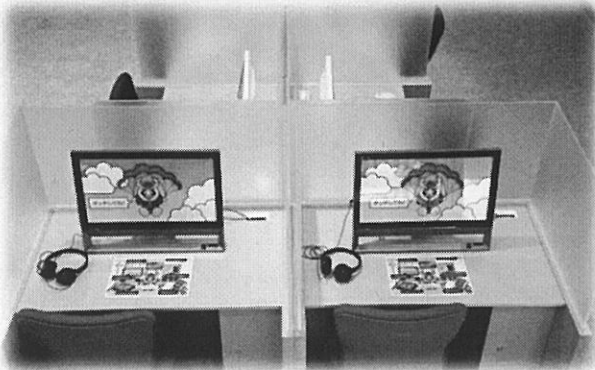
村内の各自治会、児童館等のたよりを館内入口近くで提示しているほか、行政資料や字誌、婦人会、老人会をはじめ各種団体の記念誌も積極的に収集している。



「観光情報コーナー」

(恩納村文化情報センター)

恩納村の史跡・名所をデジタルコンテンツとして紹介し、関連資料の展示なども行っている。



「発見！なかぐすく」

(中城村護佐丸歴史資料図書館)

館内に中城村や護佐丸に関する図書や端末を設置したコーナー、デジタルコンテンツのウェブ公開などを行っている。

③小・中学校図書館、幼稚園の図書館の充実及び連携

地域の読書施設の中核施設として、小・中学校図書館等への連携を強化し、児童生徒の読書活動を支援します。

【具体的な取組例】

- ・小・中学校図書館・幼稚園への図書館資料の貸出
- ・学校司書との情報交換
- ・学校読み聞かせボランティア等への支援



「出前ブックトーク」

(豊見城市立中央図書館)

幅広い分野の本と出会い読書の楽しみを知る機会として、市内小中学校に図書館職員が出向きブックトークを行っている。



「学校送迎バス」

(北中城村あやかりの杜図書館)

村内小・中学校と連携して、毎週1回送迎バスを運行し図書館の利用促進に繋げている。



「おはなし宅急便」

(うるま市立勝連図書館)

市立幼稚園・小学校・中学校等との連携及び協力をはかりながら、子どもの自主的な読書活動を支援することを目的として取り組んでいる。



「図書館システムの連携」

(北谷町立図書館)

北谷町では、図書館システムの連携により町立図書館と学校図書館の円滑な図書の貸借が行われている。また職員の定例会議を月1回開催して、頻りに情報交換を行っている。



「学校図書館・市立図書館合同研修会」

(浦添市立図書館)

浦添市では、学校図書館と市立図書館の合同研修会を開催し、相互のスキルアップと情報交換を行っている。

④公共施設等との連携

地域の読書環境を整える中核施設として、保育所・児童館・医療機関・福祉施設との連携を図り、住民の身近で図書に触れる機会を提供し、読書活動を促進します。

【具体的な取組例】

- ・ 保育所・児童館・医療機関・福祉施設等への一括貸出
- ・ 読み聞かせ等イベントの開催



「夏休み夕涼み移動図書館」

(石垣市立図書館)

図書館から遠隔地の公民館に夕方から出張し、本を貸出しながら、数十年前の石垣島の貴重な映像の映写会を解説付きで実施している。



「世界のおはなし会・英語のおはなし会」

(浦添市立図書館)

JICA 沖縄国際センターや在沖米総領事館と連携した多文化や英語に関するイベントを開催している。



「返却ポストの設置」

(那覇市立中央図書館)

市役所本庁舎をはじめ、市役所支所、市立病院等に返却ポストを設置し、住民の利便性を高めている。

⑤読書活動や生涯学習を促進するイベントの開催

読書活動の促進および地域文化の普及啓発等のため、講座・講演会・読み聞かせ・映画上映会等を開催します。

【具体的な取組】

- ・ 読書まつり
- ・ 読み聞かせ、映写会等
- ・ 講座、講演会等



「夜の図書館」

(北中城村あやかりの杜図書館)

通常の閉館時間後に大人の読書環境をテーマに「夜の図書館」を開催。館内の主要灯を落とした状態で、夜景の見渡せる窓側ライトのみを点灯し、所蔵する映像資料やBGMを流している。



「ぬいぐるみのおとまり会」

(豊見城市立中央図書館)

子どもたちのお気に入りのぬいぐるみが、図書館で過ごした様子のミニアルバムをプレゼントし、図書館や本に関心を持つきっかけをつくって



「海辺のナイトシネマ」

(恩納村文化情報センター)

秋の夜長に、大きなスクリーンで夜風を感じながら映画鑑賞会を開催している。



「英語読書会」

(うるま市立中央図書館)

生涯学習支援の一環として、週1回、講師の指導による英語多読会を行い、個々人の英会話の上達を目指している。



「ビブリオバトル」

(宜野湾市民図書館)

沖縄国際大学図書館情報学ゼミと協同し、一般の方を対象にビブリオバトル（知的書評合戦）を開催している。



「絵本の広場」

(糸満市教育委員会・市立中央図書館)

地域や学校のボランティア、地元の高校生などにより、児童・赤ちゃん向け読み聞かせ・読書講演会などを実施している。



「読み聞かせボランティア養成講座」

(那覇市立中央図書館)

読み聞かせの基礎や実践方法を学び、家庭・学校・地域で読書環境づくりを促進できる人材を養成している。



「読書まつり」

(粟国村教育委員会)

粟国村教育委員会は、年1回読書まつりを開催し、読書に関する講演、移動図書館、読書表彰、読み聞かせなどを行っている。



「読書週間の読み聞かせ」

(久米島町)

久米島町読書週間に、読み聞かせボランティアが町内の各保育園を訪問し紙芝居や絵本の読み聞かせを実施している。

⑥専門職員（司書等）の配置及び職員の資質向上

図書館の機能・サービスの充実を図るため、専門職員（司書等）の配置、職員の資質向上に努めます。

【具体的な取組例】

- ・ 専門職員の正規職員としての配置
- ・ 館内研修及び県立図書館等で開催する研修会への参加

(3) 大学図書館の充実

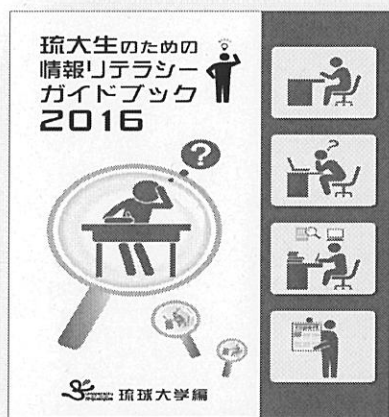
学術情報資源の収集・提供に努め、学生や研究者の学術研究支援や多様な県民の情報ニーズに応えます。

①専門分野の学術研究支援の充実

専門分野の学術研究支援機能等を充実させます。

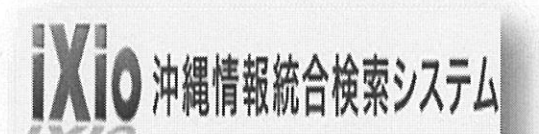
【具体的な取組例】

- ・ 専門分野の資料の充実
- ・ レファレンスサービス等を通じた学術研究支援
- ・ データベース、電子書籍活用の推進
- ・ 学生に対する情報リテラシー教育の実施
- ・ インターネット上で大学の研究成果を公開（機関リポジトリの構築・運用）
- ・ 沖縄関係の文献目録データベースの構築
- ・ 専門職員の配置



「琉大生のための情報リテラシーガイドブック」
(琉球大学附属図書館)

レポート作成のための基礎知識、著作権と引用について、図書館の使い方、英語多読の案内を紹介している。



「沖縄情報統合検索システム」
(琉球大学附属図書館)

琉球大学附属図書館・県立図書館・公文書館・那覇市歴史博物館の蔵書・目録、デジタルアーカイブ、リポジトリなどを一括検索できる。

②学生等への読書活動の推進

学生が主体的に読書に関わる取り組みや、読書に関心を持つ機会を提供します。

【具体的な取組例】

- ・ 推薦図書・指定図書コーナーの設置
- ・ 学生による文学賞、書評・映画評賞の実施
- ・ 貴重書展、資料のテーマ展示の実施
- ・ 学生による選書ツアーの実施



「学生選書ツアー資料展示」
（沖縄女子短期大学図書館）

学習支援として、学科に即した資料や学生のニーズに合った資料の受け入れを行っている。



「書評・映画評賞表彰式」
（沖縄国際大学図書館）

読書・映画鑑賞活動の向上を図ることを目的として、より多くの学生に図書館利用を奨励促進している。



「オススメ本コンテスト」
（沖縄女子短期大学図書館）

学生同士でオススメ本を紹介する事によって、学生に読書の楽しみ・喜びを知る機会を提供している。

③地域開放や公共図書館等との連携

公共図書館等との連携や地域開放を通して、専門性を活かして地域社会に貢献します。

【具体的な取組例】

- ・ 図書館施設や資料の地域開放
- ・ 公共図書館等との相互貸借や協力レファレンスの実施